

吾輩は犬である ドン松五郎の生活 (1983)

メディア TVM アニメ

ジャンル ドラマ ファミリー

製作国 日本

TV放映 1983/02/09 ~
フジテレビ

【解説】

映画化もされた作家・井上ひさしの小説『ドン松五郎の生活』を原作にしたスペシャルTVアニメ番組。千葉のある町に住む小説家・松沢健。その飼い犬・ドン松五郎は実は人語を話すことができたが、その事実を知ってるのは松沢の娘・和子だけである。やがて松五郎は、土地成金・塩原の飼い犬であるキングとケンカ。負傷して獣医の世話になる。その獣医で松五郎は、可愛い子犬・長太郎に出会う。だがその長太郎に思わぬ危機が迫っていることを知った、松五郎は……。日生ファミリースペシャルの一本で、一年前に放映された『吾輩は猫である』に続く動物の擬人化もの。キャラクターデザインの原案は『猫である』同様、漫画家のはるき悦美が担当。松五郎役のCV・山田康雄が達者な演技を披露した。

【クレジット】

監督	矢吹公郎	
原作	井上ひさし	
脚本	大原清秀	
キャラクターデザイン	はるき悦巳	
作画監督	阿部隆	
音楽	玉木宏樹	
声の出演	山田康雄	ドン松五郎
	白石冬美	お銀
	小山茉美	和子
	永井一郎	松沢
	雨森雅司	キング
	大竹宏	ゴン
	古川登志夫	クロ
	貴家堂子	長太郎
	岸野一彦	刑事A
	塩沢兼人	刑事B
	田の中勇	塩原
	森功至	雄介
	恵比寿まさ子	洋子
	矢田耕司	ペット店店主
	寺田誠	山田
	坪井章子	ゆき